

2022年11月14日

掌蹠末端黒子型黒色腫の外科的深部マージンと予後に関する多機関共同後方視的 観察研究に参加された患者様へ

「掌蹠末端黒子型黒色腫の外科的深部マージンと予後に関する多機関共同後方視 的観察研究」への協力をお願い

皮膚科では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①研究の対象

² 選択基準

1. 当院および共同研究施設にて、悪性黒色腫原発巣に対する外科療法を受けた患者様で、診療録、手術記録が保管されている患者様
2. 20歳以上90歳以下の患者様

² 除外基準

1. 手術記録の記載に不備がある患者様
2. 診療録の記載に不備がある患者様
3. 上皮内悪性黒色腫 (in situ) の患者様
4. 趾骨や指骨などの骨切断を要した患者様

②研究の期間

対象症例：2011/4/1～2023/3/31、研究期間：臨床研究 IRB 承認日～2026/6/14

③研究の目的

埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科および研究協力施設 63 施設において外科療法を行った掌蹠末端黒子型黒色腫につき、深部切除マージンと完全切除率や無局所再発生存期間、無再発生存期間、全生存期間等について、これまでの診療録・手術記録よりデータを抽出して統計学的に解析し、深部マージン縮小の可能性を検討することを目的とします。

④研究の方法

後方視的観察研究

⑤研究責任者

神谷秀喜 所属 中部国際医療センター 皮膚科部長

⑥共同研究者

日置智之 所属 中部国際医療センター 皮膚科

松居志洋 所属 中部国際医療センター 皮膚科

⑦指導研究者

該当なし

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 皮膚科

電話番号 0574-66-1100 (内線 7752)

責任者氏名：神谷秀喜